





しげとみの子

登校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 朝の開門時刻は、7時30分とする。 ○ 朝は余裕をもって登校する。(8時までに登校) ○ 交通のきまりを守り、安全に通学路を登校する。 ○ 地域の人や友だちに進んであいさつする。 ○ 歩いて登校する。 	
朝の活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ チャイムや放送の合図前に集合する。 ○ 協力して委員会活動や係活動に取り組む。 	
学習時間	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1分前着席を心がけ、チャイムで黙想を始める。 ○ めあてをもって学習に取り組む。 ○ 自分から進んで発表し、名前を呼ばれたら元気よく「はい」と返事をする。 ○ 先生や友だちの話をよく聞く。 	
準備時間	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次の学習の準備をする。 ○ トイレは清潔に使い、スリッパをきちんとそろえる。 ○ 走ったり大声を出したりせず、右側を静かに歩く。 	
休み時間	<ul style="list-style-type: none"> ○ 固定施設や遊具の使い方を工夫して、安全な遊びをする。決められた場所で遊ぶ。 ※ ジャンブルゲームでのおごっこは危険なのでしない。 ※ 校舎前のセメントの部分で遊ばない。(渡りろをか兼ねている。) ○ 道具は大切に使い、後始末をきちんとする。 ○ 雨の日は、走ったり大声を出したりせず、室内で工夫して遊ぶ。 ※ 雨天時にかぎらず「トランプ」「ウノ」「オセロ」「将棋」などを使用してもよい。 ○ 雨天時に担任の先生がいる時に、学習に関するものに限りタブレットPCは使用してもよい。目を休めることも必要なので、担任の先生と相談しながら使う。 	
給食	<ul style="list-style-type: none"> ○ 手洗い・うがいをし、マスクをつけて準備する。 ○ 食事のマナーに気をつけて、静かに食べる。 ○ 後片づけや歯みがき(歯みがきこを使ってもよい)をきちんとする。 	
そうじ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 5分前の放送で移動を始めて、開始時刻に掃除を始められるようにする。 ○ 友だちと協力して、一生懸命行う。 ○ 後始末をしっかりし、手洗い・うがいをする。 	
下校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 下校時刻を守る。 ※ 用事があって残る場合は、担任の許可を得ること。 ○ 交通のきまりを守り、寄り道をせずに安全に通学路を下校する。 	
服装等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 標準服を着て登下校する。必ずネームをつける。登校後に体育服に着替える。 ※ 服装については、服装のきまり(別紙)を参照 ○ 衣替えは、体調や気候に合わせて時期を家庭で検討する。 ○ 上履き・下履き・体育館シューズの区別をつけ、はきかえる。 ○ 帽子は体育帽子で通学用も兼ねる。(通学時は赤帽) ○ 髪型は、学校生活を送りやすい清潔な髪型とし、髪染めやパーマは禁止とする。 ○ 髪ゴムやヘアピンは、華美な飾りつけないゴムのみで作られたものを使用する。(色は問わない) 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員室や他の学級、特別教室に入るときは、許可を得てから入る。 ○ 屋上やひさしなど、危険な所には上がらない。駐車場にも入らない。 ○ 登下校時は正門を通り、給食室側の道路は通らない。 ○ 友だちは「さん・くん」をつけて呼び、呼び捨てをしない。 ○ ランドセルやふでばこに、キーホルダーはつけない。お守りは、ランドセルの中へ入れる。 ○ 水筒は、年間を通して持参してもよい。ただし、管理をしっかりとる。 ○ 日傘は利用できる。首回りの冷却器具は電源を使用しないものに限り利用できる。(学校では外すが、昼休みの外遊びの際には使用してもかまわない。) 	
下校後	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道路で自転車に乗れるのは、4年生(交通安全教室終了後)からです。1・2・3年生の人は、家の庭や広場で乗る。 ○ ヘルメットは必ずかぶって自転車に乗る。 ○ 遊びに行くときは、行き先、遊ぶ相手、帰宅時刻を家の人に伝える。 ※ 夏(6~9月)は6時、冬(10~5月)は5時までに家に帰りつくようにする。 ○ 進んで家庭学習に取り組みましょう。(家庭学習の手引きを活用する。) ※ 「家庭学習時間 40・60・90分間」の実践 ○ 下校中や家に着いてから忘れ物を学校へ取りにもどらない。どうしても学校へもどらないといけない場合は、担任の先生や近くの先生の許可を得てから教室へ入る。 	

<服装のきまり>

- 服装は、標準服を着用する。(標準服は購買部で注文できます。)
衣替えは、体調や気候に合わせて時期を家庭で検討する。
- 冬服 紺の半ズボン・襟なしブレザー
内側は、長袖カッターシャツか長袖ポロシャツ
紺のスカート・襟なしブレザー
内側は、長袖ブラウスか長袖ポロシャツ
- 夏服 紺の半ズボン・半袖開襟シャツか半袖ポロシャツ
グレーのスカート・半袖丸襟ブラウスか半袖ポロシャツ
- 体育服 学校指定のもの。男女共有デザイン。(購買部で販売)
冬場の寒いときは、長袖も可。それでも寒い場合は、温まるまで着脱のしやすいトレーナーやジャージを着用してもよい。(上下可)フードがなく、運動しやすいものとする。ブレザーも可。手袋をしてもよい。手袋により手を滑らせて怪我につながりそうな運動のときは外す。
- 帽子 赤白帽子(登下校中・体育等の屋外活動中など着帽を義務づける)
※ 1年生は、登下校時は黄色帽子・体育の時は赤白帽子とする。
- 靴 外履き用運動靴は、白を基調としたもので、着脱しやすいもの。
上履きは、白を基調としたもので、色指定はしない。
体育館シューズは、学校指定のもの。(購買部で販売)
- その他
 - ・ 儀式的行事(入学式や始業式など)は、シャツやブラウス、ポロシャツから選んで着ることができる。
 - ・ 登下校時は、体育帽の赤色を着帽する。(1年生は、登下校時は黄色帽子)
 - ・ 靴下は、白を基調としたもので、ワンポイント程度を許容とする。ただし、スクールソックスに限り、黒や紺を許可する。丈は、くるぶしがかくれる長さから膝下までとし、スニーカーソックスははかない。
 - ・ 髪ゴム(派手な飾りつけないゴムのみで作られている物。色は問わない)

～冬の服装等について～

- 1 標準服の考えを基本に、子どもたちの実態・保護者の意見・社会の動向を踏まえ、柔軟に対応します。子どもの体を守る面と鍛える面から検討し、対応します。
- 2 具体的には
 - (1) 手袋やマフラー・ネックウォーマーは、寒い日の登下校で使用できます。
※マフラーは、巻き込まれないよう、危険防止のため標準服の中に入れさせてください。
※マフラーの長さは短めで、標準服に入る長さにしてください。
 - (2) 気候・体調に合わせて長ズボン・ジャージ・タイツ等を着用できます。
(その際は、担任に連絡してください。子供からの口頭の連絡も可)
 - (3) 雪や特にひどい寒波の時は、ジャンパーなどの防寒着を、登下校で着用できます。
※ベンチコートは、禁止です。(フードを引っ張られる、丈の長さの転倒、保管場所問題)
 - (4) スクールセーターやベストは標準服の一つとして着用できます。ただし、色は黒色か紺色とします。ワンポイント程度を許容とする。ライン入りは不可とします。**校内では体育服の着用を基本とし、寒い場合は体育服の上に標準服の上着を着ます。さらに寒さが厳しい場合は、体育服の上にベストやセーターを着用し、その上に標準服の上着を着ます。**
 - (5) 靴下は白を基調とし、膝下のハイソックス丈までです。ただし、スクールソックスに限り、黒や紺も着用できます。
 - (6) 体育の時は、半袖の体育服から長袖の下着がはみ出ないようにします。それでも寒い場合は、温まるまで着脱のしやすいトレーナーやジャージを着用してもよいです。(上下可)フードがなく、運動しやすいものとし、ブレザー可です。手袋をしてもよいです。手袋により手を滑らせて怪我につながりそうな運動のときは外すようにします。
- 3 下の事項については担任に届けてください。
 - (1) 使い捨てカイロは、原則として禁止です。(低温やけど、破れた際の危険防止のため)ただし、かぜ気味のときなど保温の目的の場合は持ってきても構いません。
 - (2) リップクリーム・ハンドクリームは、薬としての使用はできません。ただし、無香料・無着色のものに限ります。
 - (3) のど飴は禁止ですが、薬として処方されたトローチ等は、持ってきても構いません。